

教科指導訪問

11月24日(水)、本校で学校教育指導の第二次訪問、教科指導訪問が実施されました。今年度は、教科は国語が該当で空知教育局教育支援課高等学校教育指導班の若林直人指導主事にご来校いただき、教職員に紹介後に授業参観と研究協議をおこない、研究授業の講評と来年度入学生の新学習指導要領改訂に伴う授業展開についてご指導いただきました。

スクールカウンセラー講話

11月24日(水)6校時、本校の体育館で全校生徒対象にスクールカウンセラー講話がおこなわれました。本校のスクールカウンセラーである小田切 昌代 先生から、アサーティブの基本スタンスである①積極的に相手を褒める ②はっきり断る ③相手と向き合う事について話され、自分から働き掛ける言動や相手の言動に対する対応について、例題の中から自分の行動を考える演習をおこない、コミュニケーション・スキルを高める講話となりました。

第2回 学校運営協議会

11月25日(木)18:00から本校会議室において、今年度第2回目の学校運営協議会が開催されました。本校が学校運営協議会を導入したのが平成30年6月からであり、今回は役員改選の時期となりました。前会長の岡本 研 様からのご推薦で会長職に、相馬 哲也 様に就任していただきました。相馬会長のご経歴は、北海道教育委員会に長年勤務され、校長として根室西高等学校を歴任され、北海道教育庁教育指導監として、昨年度ご勇退され、現在は北海道文教大学の教授と勤務されております。会長の様々な経験の中で、素晴らしい示唆をしていただけることを確信し、本校の更なる飛躍に向け、ご尽力を賜りたいと思います。今回の協議会内容は次のとおりです。

- 1 辞令交付
- 2 新委員になられた方々のご紹介
- 3 校長挨拶
- 4 会長挨拶
- 5 学校概要の説明
- 6 各部会(学校)からの報告
- 7 全体報告・協議
- 8 その他
  - (1) 小中高ふるさとキャリア教育体験発表
  - (2) くりやま塾
  - (3) NHK「球児たちを支えるまなざし」紹介
  - (4) 学校PRビデオの紹介

相馬会長の挨拶で、本校の創立90周年記念式典で、教育長に代わってご挨拶されたことを聞き、参加一堂が驚きました。各委員につきましては次のとおりです。2年間の任期、よろしくお願い致します。

役 職	氏 名	勤務先等・職名
会 長	相馬 哲也	北海道文教大学 教授
副会長	三浦 匠	栗山町副町長
委 員	高田 宏明	栗山町ブランド推進課長
"	井畑 靖彦	栗山町立栗山中学校 校長
"	吉田 政和	栗山町教育委員会 教育長
"	田中 雅志	栗山町教育委員会 指導主事

役 職	氏 名	勤務先等・職名
委 員	月輪 淳裕	栗山高等学校 同窓会長
"	早坂 義幸	栗山高等学校を支える会 会長
"	田中 秀典	元栗山高等学校PTA会長
"	大野 円海	元栗山高等学校PTA役員
"	田中 貴志	栗山高等学校PTA会長
"	原田 優司	栗山高等学校PTA副会長
"	坂口 卓也	栗山高等学校PTA副会長
"	山岡 佐和美	栗山高等学校PTA監査
"	町田 英謙	栗山高等学校 校長

小中高キャリア教育体験発表大会

11月27日(土)8:45~11:45に、栗山町総合福祉センター「しゃるる」において、今年度の小中高ふるさとキャリア教育体験発表がおこなわれました。この事業は道教委が平成27年からおこなった小中高と地域が連携した実施内容を栗山町教育委員会が継続している事業です。今回、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインで実施されました。本校からは、司会者として2年生の笹森さん、1年生の宮本くん、発表者として1年生の北間くん、難波さん、若林さんが、里山保全活動について発表しました。栗山町内の異校種学校との交流と栗山町企業4社からの企業紹介と役割についてお話しいただき、吉田教育長より講評を含め、ご挨拶いただきました。

進路分野別ガイダンス

11月30日(火)6校時、1、2年生が対象で進路分野別ガイダンスが本校でおこなわれました。この度、星槎国際大学のご支援のもと実施されました。目的として、外部講師から進路選択のお話を伺い、卒業後の進路について考えを深める機会として、①大学進学について ②相手側から求められている志望理由書の書き方 ③保育・福祉の仕事 ④夢をかなえ、目標を達成するための考え方の4講座が実施され、生徒達は真剣な眼差しで受講していました。

管内校長会

12月10日(金)、岩見沢東高校で管内校長会がおこなわれました。今回は空知振興局長の白石俊哉 様から「空知の過去・現在・未来(仮)」と題し、ご講演を賜りました。また、研修講座として、株式会社アフォーダンスの方から「Google for Educationについて」の提言をいただき、研修を深めました。今後、BYODの導入、新学習指導要領の対応、入学者選抜に向け、各学校の対応が必要となりますが、滞ることなく遂行していきたいと思います。

令和3年の結びに

普段の生活様式を取り戻す事ができるよう願っていましたが、新型コロナウイルス感染症の猛威により、様々な活動に制限が掛かりました。この大変厳しい時代ですが、学校運営に、ご支援・ご協力いただいた教職員、在校生、保護者の皆様には心から感謝申し上げます。皆様と和やかに新年をお迎えし、来年こそは素晴らしい1年になりますよう、祈念申し上げます。